



報道関係各位

2018年8月27日

延べ来場者数 152872 人！ 10 日間に渡る真夏の祭典“Fight!”ついに終結 大トリの 10-FEET が熱狂の渦を巻き起こす

2018年8月17日（金）から26日（日）の10日間に渡って東京都江東区・シンボルプロムナード公園で開催された食フェスとエンターテインメントのコラボイベント「Fight!～FOOD×ENTERTAINMENT BATTLE」が本日ついに最終日を迎え、10-FEET や ACIDMAN など実力派アーティストが集結した。10日間の延べ来場者数は 152872 人となった。



10 日間の大トリを飾ったのは、京都出身のスリーピースバンド『10-FEET』。彼らの登場とともに大きな歓声が沸き上がった。「応援」「挑戦」をコンセプトに掲げた Fight!に最もふさわしいだろう。2018年7月、西日本を中心に降り続いた記録的大雨による影響で、自身主催のライブイベント「京都大作戦 2018～去年は雷雨でごめんな祭～」は中止となつたため、ライブを待ち望みにしていた多くのファンが会場に駆けつけた。



報道関係各位

2018年8月27日



ボーカル兼ギター・TAKUMAは「行こうぜ！！！」と観客に言い放ち1曲目『1 size FITS All』を歌い上げた。続く2曲目は『VIBES BY VIBES』ではTAKUMAが観客を煽り、それに答えるかのように観客も沸き上がる。3曲目は『1 sec』。ファン同士で円を作り踊り舞った。7曲目に選んだのは『その向こうへ』。TAKUMAの観客へのメッセージが心に突き刺さり、歌詞と熱い歌声に涙を拭う人もいた。

最後の曲『ヒトリセカイ』を歌い上げステージを終えた。観客が手拍子とともにアンコールを送ると、それに応え彼らが再びステージに登場し、客席から大きな歓声が上がった。アンコール曲は『back to the sunset』。会場が一つに、大熱狂の渦とともに10日間に渡る真夏の祭典“Fight!”のステージを締めくくった。

その他、『HOT MUSIC DAY』と題された同日のステージでは、ヒップホップグループのラップ我リヤ、ロックバンドの山嵐、パンク・ロックバンドのガガガSP、ヒップホップグループの韻踏合組合、国産ミクスチャー・ロックグループのnoTOKYO、エモーショナル4ピースロックバンドのEmily Sugar、ロックバンドのACIDMANなどが出演した。

＜報道関係者の方からのお問合せ先＞

Fight! PR事務局（株式会社ウィスコム内） 担当：酒井、齊藤

TEL：03-6459-2485（平日10時～18時） / FAX：03-6734-1723

＜一般のお客様からのお問合せ先＞

Fight! 運営事務局 担当：後藤（ごとう）

TEL：03-6434-7771（平日10時～18時） / FAX：03-6277-4073